

# 防災備蓄物資について



## 1 はじめに

広島市では、大規模な災害の発生に備えて、市民の皆様に、あらかじめ最低3日分の食料や水などの用意をお願いしています。

また、広島市でも、災害時に避難された方々が必要となる食料や生活必需品を備蓄しています。

備蓄物資は、市民の皆様の身近な場所である小学校等の生活避難場所に分散的に備蓄するとともに、広島市民球場(マツダスタジアム)や広島市総合防災センターなどの防災備蓄倉庫で集中的に備蓄しています。(備蓄場所は、下記のダウンロード先「防災備蓄倉庫を整備している生活避難場所一覧」でご覧いただけます。)

## 2 備蓄物資の整備の考え方

備蓄物資については、生命の維持や人間の尊厳性にかかわるものに限定し、避難場所を運営するに当たり、発災後直ちに必要となる物資としています。

なお、本市が行う物資の備蓄は発災直後の1日分としており、2日目は広島県から、3日目以降は協定を締結している政令市等からの救援物資や民間企業等から調達した物資を供給することとしています。

## 3 備蓄物資の種類と数量

防災備蓄倉庫に備蓄している物資は、乾パンやアルファ化米といった食料をはじめ、毛布、紙おむつ、簡易トイレなどの生活必需品や、地域の自主防災会などで

使いたい救済資機材です。(備蓄物資の写真は、下記のダウンロード先「備蓄物資の写真」でご覧いただけます。)

生活避難場所に備蓄している物資の種類と数量は、下表のとおりです。なお、この数量はあくまで目安であり、物資の梱包単位等により多少異なります。

品目		数量	
		200人分(目安)	500人分(目安)
食料	乾パン	256食	640食
	クラッカー ※	70食	280食
	アレルギー対応アルファ化米 ※	50食	100食
生活必需品	毛布	150枚	280枚
	保温シート	—	100枚
	非常用アルミシート(寝袋型)	—	100枚
	生理用品	50枚	120枚
	大人用紙おむつ	10枚	20枚
	子供用紙おむつ	30枚	60枚
	簡易トイレ	2組	5組
	トイレトペーパー	10巻	20巻
	目隠しテント	2張	2張
	簡易トイレ用手すり	2セット	2セット
防災資機材	折りたたみリアカー	1台	1台
	手回し充電ラジオ・ライト	1個	1個
	投光機・発電機・コードリール	1セット	1セット
救助用資機材	テコパール	2本	2本
	万能おの	1本	1本
	ロープ(30m)	1巻	1巻
	担架	1個	1個
	のこぎり	1丁	1丁
	スコップ	5丁	5丁
	ボルトクリッパー	1本	1本

※ クラッカー・アレルギー対応アルファ化米については、平成26年度から食料の更新に合わせて整備を進めおり、更新前の備蓄倉庫には、乾パン・アルファ化米を

整備しています。

また、粉ミルクについては、市立保育園で備蓄をしています。

ダウンロード

[防災備蓄倉庫を整備している生活避難場所\(76KB\)\(エクセル文書\)](#) 

[備蓄物資の写真\(254KB\)\(PDF文書\)](#) 

添付資料を見るためにはビューソフトが必要な場合があります。[詳しくはビューワー一覧をご覧ください。](#)(別ウィンドウで開きます。)

このページに関するお問い合わせ先

危機管理室 災害対策課

電話:082-504-2356 / メールアドレス:[saigaitaisaku@city.hiroshima.lg.jp](mailto:saigaitaisaku@city.hiroshima.lg.jp)